

平成 24 年 7 月 20 日
 建築・都市整備・道路委員会資料
 都市整備局

「次世代の総合的な交通体系検討会」の開催状況について

「次世代の総合的な交通体系検討会」(第2回)を、平成24年6月25日に開催しました。

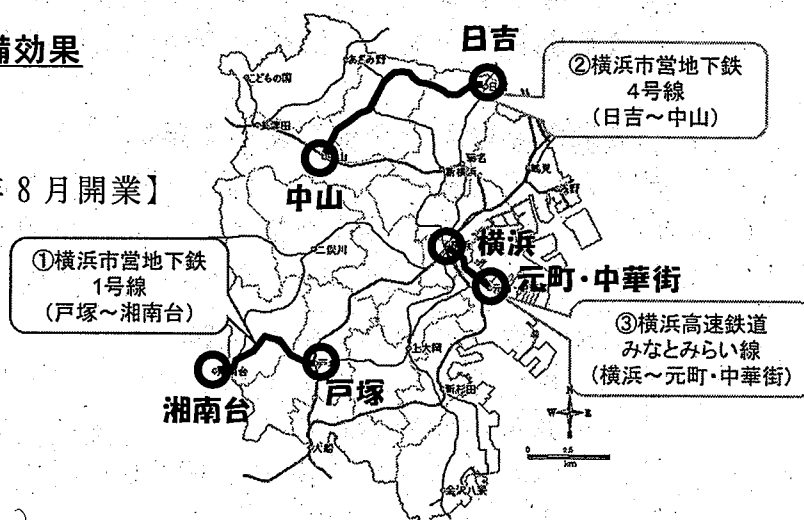
この中で、横浜市内で近年開業した鉄道路線の整備効果を検証するとともに、将来を見据えた交通に関わる課題を整理しました。

今後、高速鉄道3号線の延伸など運輸政策審議会答申路線の必要性や事業の採算性について平成24年度末に中間まとめを行います。

1 近年開業した鉄道路線の整備効果

(1) 対象路線

- ①横浜市営地下鉄1号線
 (戸塚～湘南台)【平成11年8月開業】
- ②横浜市営地下鉄4号線
 (日吉～中山)
 【平成20年3月開業】
- ③みなとみらい線
 (横浜～元町・中華街)
 【平成16年2月開業】



(2) 検証結果の概要

- いずれの路線においても開業に伴う所要時間の短縮や周辺路線の混雑の緩和が見られるとともに、開業以降の利用人員は着実に増えています。

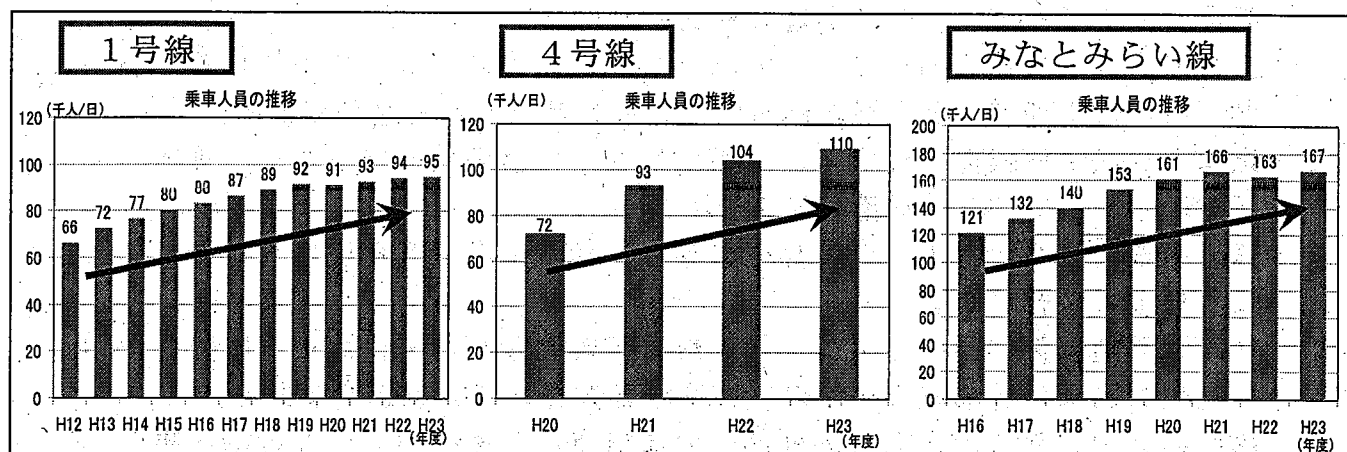


図 乗車人員の推移

- 鉄道の開業とともに道路や駅前広場の整備を合わせて進めたことなどにより、最寄り駅まで概ね15分以内で到達できる市域の人口は、平成9年度の74%から各路線が開業するごとに増加し、4号線(グリーンライン)が開業した平成19年度末までに88.4%となりました。

- ・ 1号線は、横浜市南西部地域の交通不便地域の解消や横浜都心部との直結などを整備目的としていましたが、沿線地域の交通利便性が高まったことにより駅から1 km圏の人口が約15%増加するとともに、横浜都心へのアクセス時間の短縮などに効果がありました。
- ・ 4号線は、港北ニュータウン地区のアクセスの確保と機能強化などを整備目的としていましたが、開業前と比較して駅から1 km圏の人口が約20%増加し、港北ニュータウン地区の発展に寄与するとともに、周辺の鉄道路線の混雑の緩和や平準化などに効果がありました。
- ・ みなとみらい線は、横浜都心部の一体化、東京都心との直結による商業・業務活動の誘致促進や観光客の増加などを整備目的としていましたが、開業による沿線の交通利便性や回遊性の向上により横浜都心部の一体化が図られたとともに、みなとみらい21地区における企業誘致を促進するなど同地区の発展に寄与しました。また、東急東横線との相互直通運転により、東京方面からの来街者が増加し、沿線の活性化に効果がありました。

2 将来を見据えた交通に関わる課題

課題の整理にあたっては、策定中の「横浜市都市計画マスタープラン（全体構想）【素案】」で示された都市づくりの目標や、これまで検討会等でいただいた意見を踏まえて、抽出・整理を行いました。

＜検討会で整理した主な課題＞

- ・ 鉄道整備とまちづくりとの連携や交通結節機能の充実
- ・ 新幹線駅や空港へのアクセス機能の強化
- ・ ホームドア等の設置などさらなる安全性の向上
- ・ 大規模災害への対応

3 検討会での議論

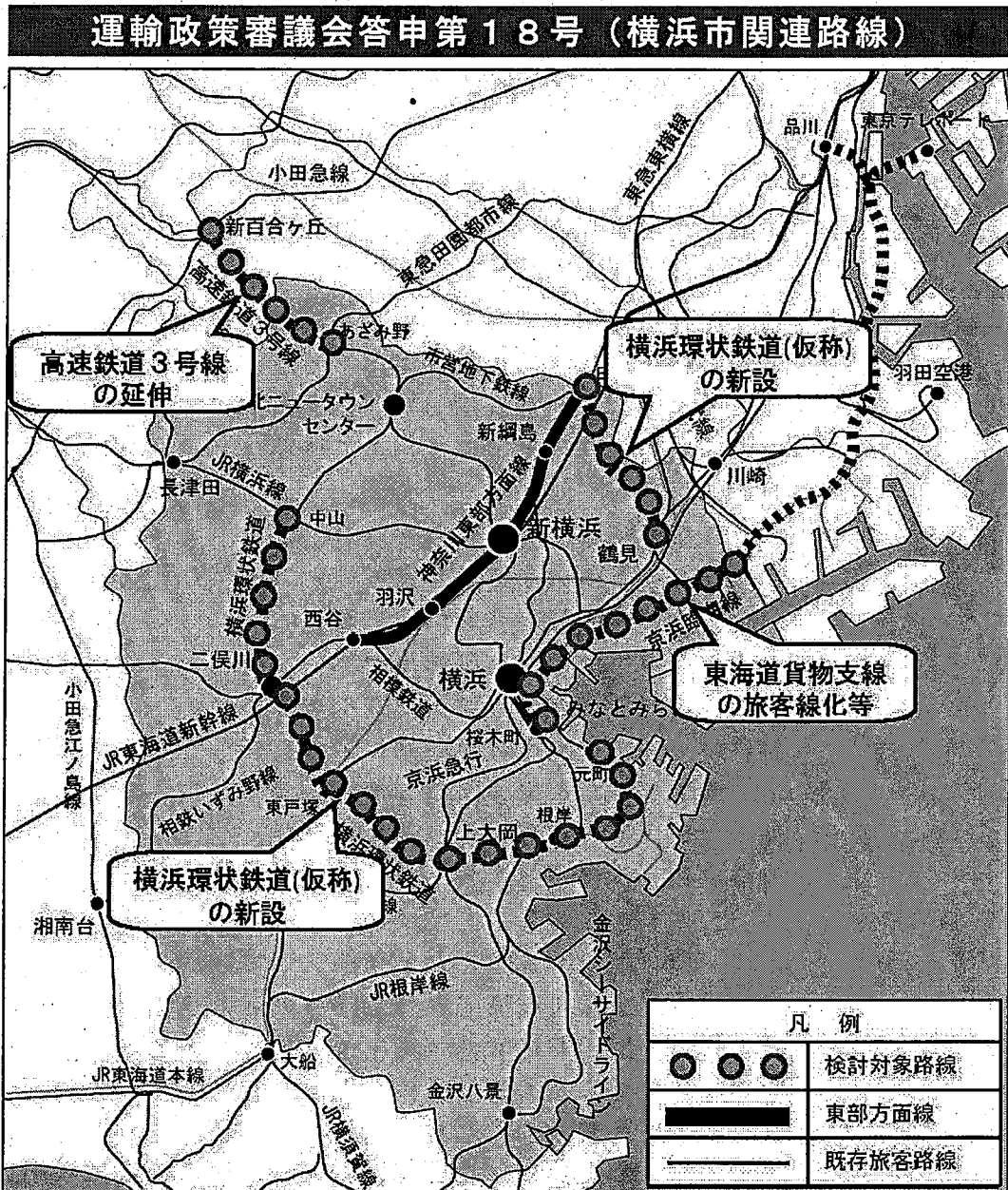
＜委員・オブザーバーの発言要旨（主なもの）＞

- ・ 人口減少社会を迎える中で、コンパクトな市街地の形成について議論があるが、将来の土地利用と交通計画の関係をあわせて考える必要がある。
- ・ 駅など交通結節機能の充実は、交通広場などの整備だけではなく、乗換えの案内表示などソフト的な部分も重要である。
- ・ 鉄道整備が生産年齢人口の増加に寄与し、横浜市の活性化につながっていることを示す必要がある。
- ・ 今後の鉄道整備に当たっては、横浜市の都市問題だけではなく、国際競争力の強化など国や首都圏レベルの広域的な意義を整理する必要がある。
- ・ 横浜の2つの都心とともに郊外部の生活拠点が今後どのような役割を果たしていくべきかを考え、横浜市の目指すまちづくりの方向性を見据えながら交通のあり方を検討する必要がある。

今後、いただいた意見をもとに運輸政策審議会答申路線の必要性やバス等を含めた交通ネットワークのあり方などについて検討を進めます。

第2回 次世代の総合的な交通体系検討会

- 1 開催日 平成24年6月25日（月）
- 2 議事内容
- ・第1回検討会でのご意見に対する対応状況
 - ・近年整備済み3路線の整備効果の検証
 - ・将来を見据えた交通に関わる課題の整理
 - ・運輸政策審議会答申未着手路線の概要
- 3 委員
- 屋井鉄雄（東京工業大学大学院教授）
岸井隆幸（日本大学理工学部教授）
羽田耕治（横浜商科大学商学部教授）
村木美貴（千葉大学大学院准教授）
田邊勝巳（慶應義塾大学商学部准教授）
谷口綾子（筑波大学大学院講師）
浅羽義里（神奈川県国土整備局環境共生都市部長）
征矢雅和（横浜市政策局政策担当部長）
渡邊圭祐（横浜市都市整備局都市交通部長）
- （オブザーバー）
- 西植 博（国土交通省都市局街路交通施設課長）
堀内丈太郎（国土交通省鉄道局都市鉄道政策課長）
岡 哲生（国土交通省関東地方整備局建政部長）
橋本亮二（国土交通省関東運輸局企画観光部長）
富田一之（国土交通省関東運輸局鉄道部長）
木村 宏（鉄道建設・運輸施設整備支援機構計画部長）
伊藤紀昭（横浜高速鉄道株式会社経営管理部長）
村田守廣（横浜市交通局建設改良室長）
- 4 開催形態 公開



*この図は、答申を基に横浜市が作成したものです。

